

## UNDP新規プロジェクト プレイアップ会合の開催

6月6日、嶋崎大使は、令和2年度補正予算により日本が300万ドルの資金を提供する、UNDPのヨルダンでのプロジェクト「オンラインによる暴力過激化防止及び新型コロナウイルス感染拡大による社会経済的影響の緩和に向けたコミュニティレベルでの安全対策強化」のプレイアップ会合に出席しました。

首相府で開催された本イベントには、ヨルダン過激化防止（P/CVE）委員会委員長であるタール調整担当大臣、リハニ・アンマン副市長、オリヴェッラUNDPヨルダン代表等が出席し、特に新型コロナウイルスによる社会経済的影響に焦点を当て、ヨルダンにおける過激化防止の取組について議論しました。

各参加者からは、2016年から続く、日本政府による本分野における支援に対し、繰り返し感謝の言葉が述べられました。

